

保育料軽減に関する条例改正

問 改正の趣旨、内容と財源は。
答 子ども・子育て支援法施行令改正で、保育所を利用しやすくするため負担軽減を図る。①市民税非課税世帯の第2子の保育料を無料化、②市民税所得割が7万7千101円未満のひとり親世帯の第1子保育料を非課税世帯並に軽減する。29年4月適用で、軽減分は8月に還付する。国県負担金は4分の3。公立園は交付税措置となる見込み。

知立市印鑑条例の一部改正

問 印鑑証明について、10月から個人番号カードでの交付を、市役所窓口、コンビニで可能にするが不安もある。年間の印鑑証明交付件数と個人番号カードの発行はどうか。
答 印鑑証明は28年度約2万3000件発行。カード申請は29年4月末で7千883件。



問 マルチコピー機の場合、本人のみが利用できるものだが本人確認できるか。高齢者を狙った犯罪が多いが、暗証番号で防げるか疑問。
答 本人確認はできないが暗証番号が必要で他人は使えない。防犯カメラもある。犯罪防止にはカードの適正管理しかない。PRする。

問 個人番号カードで他に利用できるものは何か。手数料は。職員の配置も変更されるのか。
答 住民票、戸籍謄本、戸籍抄本、戸籍の附票の写しが可能。交付手数料は1件200円、コンビニへは市が115円支払う。交付件数が多くなれば、いずれは人員削減という効果もでてくる見込み。

竜北中北棟の工事請負契約

問 2億1千60万円の請負金額で野々山建設が落札した。3者の応札だが、評価の差は何か。下請まで労務管理、賃金など実態把握すべきだが。
答 入札価格と合わせ、過去4年間の同種工事で3千万円以上の公共工事の元請の実績。また、若手従事者育成、新規採用も加算対象で差があった。1次下請は把握するが、その下は課題。

平成29年度一般会計補正予算

問 ミニバス運行事業で自動車購入2千556万円と財源の諸収入1千万円の説明を。また、バスの更新計画は。
答 乗客数の多いイエローコー스에 配置する中型バスを購入。定員60、座席24、立ち席36で現在より2倍長い。現在のバスは走行距離の長い2または、3コースで使用。今後順次更新する。諸収入は宝くじ協会からの補助。

問 からくり保存会補助金504万7千円で世界人形フェスティバル参加を支援するが内容は。
答 2年に1度フランスで開催。本年は132の劇団が出演し、日本から唯一、西町の保存会が選ばれ、15人が参加。市は運搬費全額と、交通費や宿泊費は半額補助する。うち10人分の宿泊費は全額現地が負担。

問 就学援助費の補正内容は。また、就学援助受給率の現状や国基準にあるクラブ活動費への対象拡大の考えは。
答 入学準備金について国が前倒し支給を決め、かつ約2倍に増額。その分を補正する。受給率は全国15.62%、県10.3%、知立市6.8%である。運動部は平均2、3万円かかり、経済

的に困難な家庭もあると思う。近隣では西尾市のみ実施で様子を見たい。
問 才兼池公園整備の完了時期は。緑化推進事業の内容は。
答 西側の園内通路等の整備やベンチ周りの芝張り等を行い12月26日完成目指す。県民100人以上参加の植樹祭に補助があり応募した。11月か12月に公園PRを兼ねて行い成功させたい。

問 知立連立関連事業で用地費2千111万円余の内容は。
答 三河知立駅の移設新駅周辺で、鉄道を横断する農業用水、生活排水路の集約化と鉄道敷の南側拡幅に伴い必要な水路敷と付替え市道用地を買い取る。今後、駅舎建設などに併わせて工事する。



山車からくり(西町)